

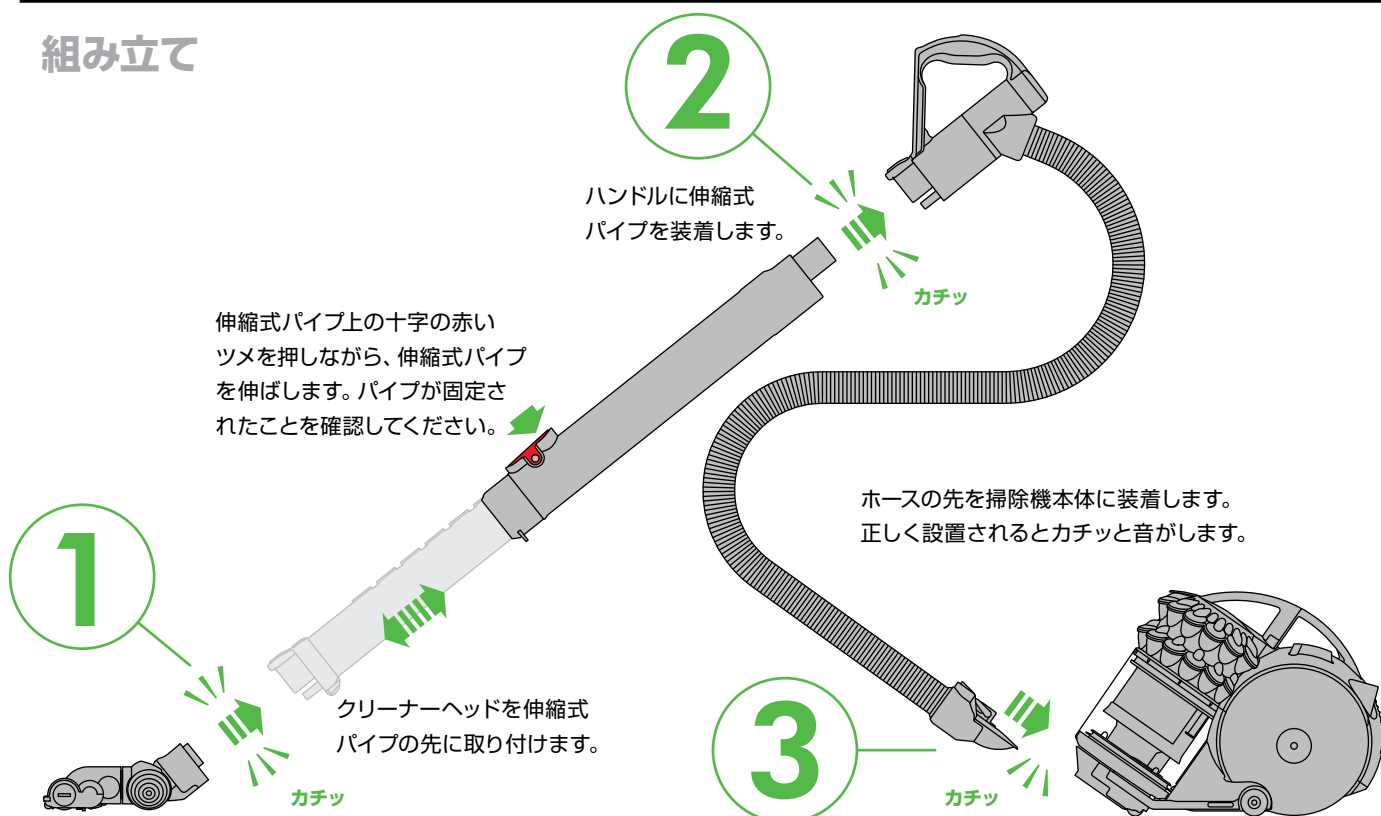
# dyson ball turbinehead

## 取扱説明書

使用上の重要な情報が書かれています。  
ご使用前に必ずよく読み、保管してください。

## タービンヘッド

### 組み立て



**1** 年毎に洗浄

フィルターお手入れ時期は1年毎が目安ですが、お掃除の頻度や使用状況により異なります。フィルターを定期的に確認し、汚れていたら冷水で洗浄してください。

運転の開始と手元スイッチ

傷つきやすい床面をお掃除する際は、ブラシ回転を止めてください。

タービンヘッドの回転ブラシオン/オフは、クリーナーヘッドにあるボタンにて切替できます。

強弱モード切替

運転のオン/オフ スイッチ

**2年間のメーカー保証をお受け頂くために  
ご登録をお願いします。**

保証登録については、「保証登録」内の登録方法をご覧ください。

MAXラインまでゴミが溜まる前に、ゴミを捨ててください。

**1**

**2**

メーカー2年保証

お買い上げ後30日以内に登録いただくと、購入日より2年間のメーカー保証が適用されます。

保証には、修理にともなう部品代や作業費用が含まれます。ダイソンの迅速かつ最適なサービスを確実に受けていただけるよう、お買い上げ後すぐに保証登録を行ってください。また、お買い上げ日を示すレシート、領収書、配送伝票などを保管してください。

ダイソン製品の使用に関するご相談やお問い合わせは、＜話そうダイソンお客様相談室＞にご連絡ください。専門スタッフが対応いたします。

その際に、製品製造番号（シリアルNo.）をお知らせください。製品製造番号（シリアルNo.）は、本体底面に貼付された製品ラベルをご確認ください。

ダイソン製品の修理などを依頼いただく際は、＜話そうダイソンお客様相談室＞まで、お問い合わせください。

今後の参考のために、シリアル番号をここに控えておいてください。



製品ラベルサンプルイメージ（詳細は実物と異なります。）

ダイソンのサポート体制

＜話そうダイソンお客様相談室＞を設置し、お客様からの製品に関するお問い合わせに、ダイソンの専門スタッフが迅速に対応する体制を整えております。

修理が必要な場合、回収から修理後のご返却まで、72時間以内\*にできるよう目指しています。

\*宅配便の都合上、地域によっては多少お時間のかかる場合もございますのでご了承ください。



コンビネーションノズル

先端にブラシがあり、用途によってブラシを出したり、ひっこめたりして使用できます。

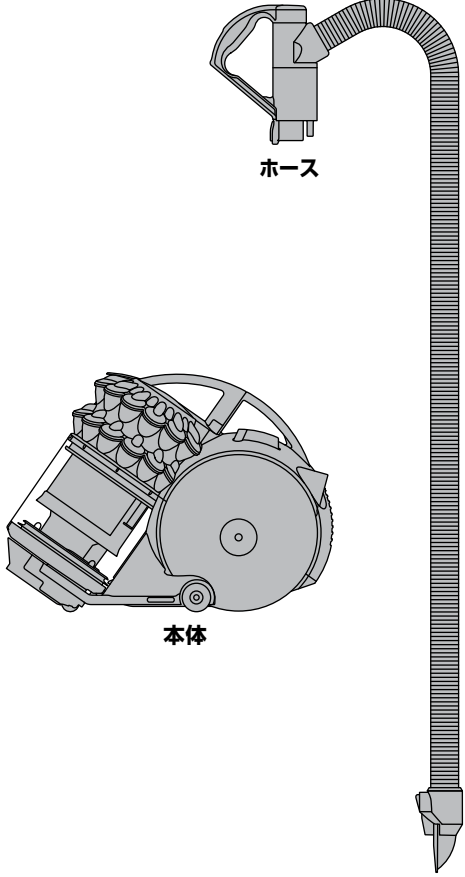
ご購入頂いたモデルにより付属ツールは異なります。同梱されているツールは梱包箱に記載しています。

フンツール

空気力でデリケートな布団や生地からホコリやアレルゲンを取り除きます。

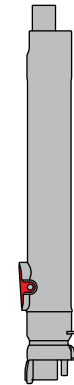
ご購入頂いたモデルにより付属ツールは異なります。同梱されているツールは梱包箱に記載しています。

内容品

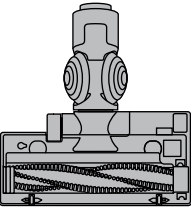


ホース

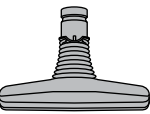
本体



伸縮式パイプ



カーボンファイバータービンヘッド



フンツール

空気力でデリケートな布団や生地からホコリやアレルゲンを取り除きます。

安全上のご注意 — 必ずお守りください

本製品を使用する前に、本取扱説明書および製品に記載されている説明および警告マークをすべてお読みください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐために、電気製品を使用する場合は、以下の警告および基本的な注意事項を必ず守ってください。



安全上の警告・注意

警告は、製品、ツールやヘッド、付属品すべてを対象としています。また、該当する場合、充電器や電源アダプターも対象となります。

火災、感電またはけがを防止するために必ず以下の点を守ってください。

1. 本製品をお子様や、身体・知覚・思考能力が著しく低下している方が単独で使うことは絶対にお止めください。ご使用の際には安全に使用できる環境下かつ製品の安全な使用方法と危険性を理解している方の指示監督のもとで使用するようにしてください。そのような監督のない中で、お子様によるお掃除やお手入れは、絶対に行わないでください。
2. お子様のいるところで使用する場合は、十分注意してください。お子様が本製品で遊ばないよう注意を払ってください。
3. 本取扱説明書で指示された以外、または＜話そうダイソンお客様相談室＞の指示による以外の方法で、修理や整備は行わないでください。特に電源プラグ、電源コードを加工したり、修理、整備を行わないでください。
4. 乾いた床面にのみお使いいただけます。屋外または濡れた表面上では使用しないでください。
5. 濡れた手で電源プラグや本製品を触らないでください。
6. 電源コードや電源プラグが破損した状態で本製品を使用しないでください。事故を避けるために、＜話そうダイソンお客様相談室＞へご連絡ください。
7. 本製品がうまく機能しない場合、または落としたり破損した場合、屋外に放置したり、液体に浸してしまった場合は、使用を中止し、必ず＜話そうダイソンお客様相談室＞にご連絡ください。
8. 点検、修理が必要な場合は、＜話そうダイソンお客様相談室＞ までご連絡ください。製品を分解しないでください。誤って組み立てると、感電または火災につながる恐れがあります。
9. 電源コードを引っ張ったり電源コードの上に重いものを載せないでください。加熱される面から電源コードを離してください。電源コードを挟んだ状態でドアを閉めないでください。また、先端が鋭利なものや、角のまわりで電源コードを引っ張らないでください。人通りの多い場所や人が踏んだりつまずいたりするような場所から電源コードを離してください。電源コードを踏まないでください。
10. コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張らないでください。延長コードの使用はお避けください。なお、タコ足配線はお避けください。
11. 水を吸い込まないでください。
12. ガソリンなど引火性液体または可燃性液体を吸い込まないでください。また、引火性液体または可燃性液体の蒸気がある場所やその近くで使用しないでください。
13. タバコ、マッチ、熱い灰など、火のついているものや煙の出ているものおよび高熱のものは吸い込まないでください。
14. 髪の毛、衣類、指などを掃除機の吸い込み口などの可動部品に近づけないよう十分注意してください。けがをする恐れがあります。ホース、パイプ、ツールやヘッドを目や耳に向けたり、口に入れないでください。
15. 掃除機の開口部に物を入れないでください。開口部を塞いだまま掃除機を使用しないでください。気流を妨げる恐れのあるゴミ、糸くず、髪の毛などは取り除いてください。
16. ダイソンが指定する付属品および交換部品のみをご使用ください。
17. 足を引っかけないように、ご使用時以外は、電源コードをまとめておいてください。
18. クリアビンやフィルターが取り付けられていない状態で使用しないでください。
19. コンセントにプラグを差しのまま製品を置きっぱなしにしないでください。使用しない場合や点検前は、プラグを抜いてください。
20. 電源コードを引っ張ったり、電源コードを使って製品を運んだりしないでください。また、電源コードで本体の操作をしないでください。
21. 階段で使用する場合は、十分に注意してください。階段で使用する場合は、ご自身より高い位置で製品を使用しないでください。
22. プラグを抜く前に電源をオフにしてください。ツールまたは付属品を接続する前にプラグを抜いてください。
23. 使用時は、電源コードを黄色い線まで十分に引き出してご使用ください。また、赤い線以上に無理に、急激に引き出さないでください。断線の原因となります。
24. 電源コードを巻き取る際には、電源プラグを持ってください。けがをしたり、家具を傷つける恐れがあります。
25. 本製品のホースは、電気系の配線、接続部分を含みます。感電またはけがのもととなりますので、水やその他の液体を吸い込まないようにしてください。また、本製品を水や液体に浸したり、本製品に水や液体をかけたりしないでください。また、ホースを定期的に点検し、破損等がある状態でのご使用は絶対に止めてください。

本取扱説明書を大切に保管してください

本製品は家庭用であり、業務用を意図したものではありません。

本取扱説明書に従わない使用においての事故や物損に関しては一切責任を負いかねます。予めご了承ください。



電源コードを引っ張らないでください。



熱源に近づけないでください。（収納時を含む）



火気に近づけないでください。



電源コードを踏まないでください。



いかなる液体も吸わないでください。



灰やトナー、金属粉など火の気のあるものを吸わないでください。



階段を掃除する場合は特に注意が必要です。自分より段上に掃除機を置いて使用しないでください。



指を掃除機の吸い込み口や回転ブラシなどの可動部に近づけないように十分注意してください。

本体スイッチと電源コードの巻き取り



掃除が終わったら、電源プラグを抜き、本体のボタンを押して電源コードを収納します。

運転のオン/オフ スイッチ



電源コードの巻き取り



パイプの伸縮方法



伸縮式パイプ上の十字の赤いツメを押しながら、伸縮式パイプを伸ばします。パイプが固定されたことを確認してください。

運転の開始と手元スイッチ



タービンヘッドの回転ブラシオン/オフは、クリーナーヘッドにあるボタンにて切替できます。

強弱モード切替



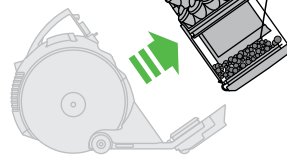
運転のオン/オフ スイッチ

クリアビンのゴミを捨てる

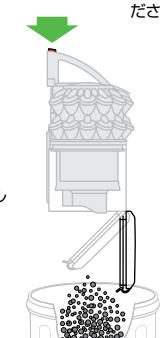


MAX

1



2



MAX

サイクロンとクリアビンユニットを取り外すには、サイクロンのハンドル上部にある赤いボタン（取り外しの際に使用したのと同じボタン）を下まで押してください。

ゴミ捨て後、サイクロンのハンドルを本体のハンドルに合わせるようにしてサイクロンを本体に戻し、固定してください。

MAX

MAXラインまでゴミが溜まる前に、ゴミを捨ててください。

ゴミを捨てる場合は、サイクロンのハンドル上部にある赤いボタン（取り外しの際に使用したのと同じボタン）を下まで押してください。

回転ブラシに異物が絡まったら

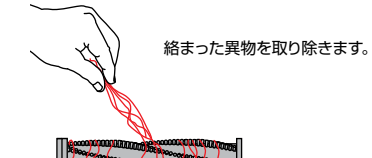


回転ブラシから異物を取り除く際は、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから外してください。感電またはけがをする恐れがあります。

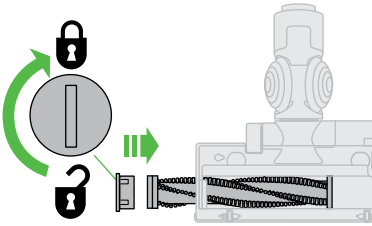
コインを使って鍵マークのついたネジをカチッと音がするまで緩めブラシを取り外します。



絡まった異物を取り除きます。



ブラシを元に戻して、カチッと音がするまでネジを回し、しっかり締めます。作動させる前に、ブラシがしっかりと固定されているか確認してください。



タービンヘッドの回転ブラシオン／オフ



傷つきやすい床面をお掃除する際は、ブラシ回転を止めてください。



本製品の運転中は、ブラシをオフにすることのみ可能です。



異物の取り除き方



本体の温度が下がったことを確認後、各接続部分が見えるよう分解し、異物を確かめ取り除きます。



詰まった物を取り除く場合には、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから外してください。けがをする恐れがあります。



クリーナーヘッドにゴミが詰まった場合、コインを使用して鍵のマークの付いたネジを緩め、ソールプレートを取り外してください。



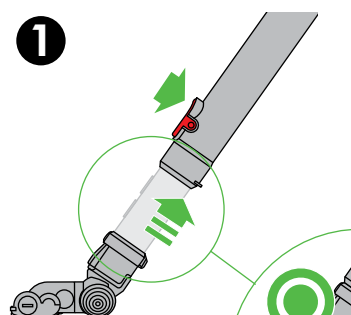
ソールプレートを取り外して、異物を取り除きます。

持ち運びと保管

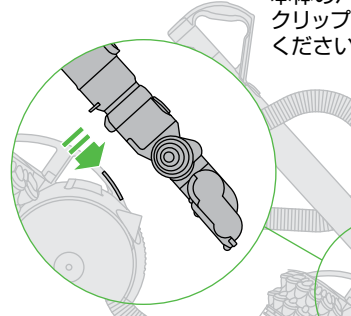


製品本体のハンドルを持って、持ち運びを行ってください。

1



2

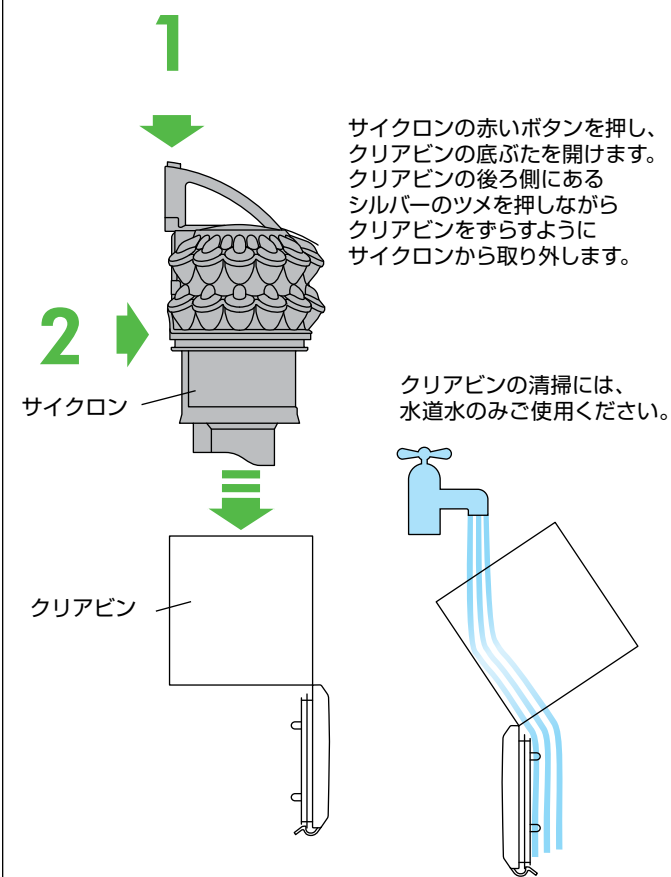


収納する場合は、伸縮式パイプを縮めて、クリーナーヘッドを本体のハンドル背面のクリップに差し込んでください。

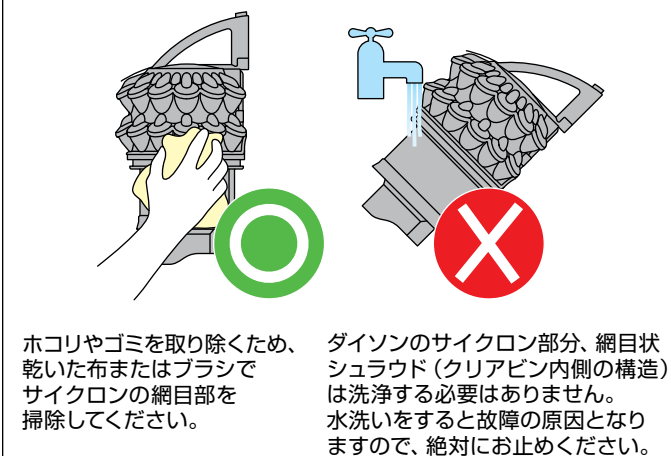
4

5

## クリアビンのお手入れ（任意）

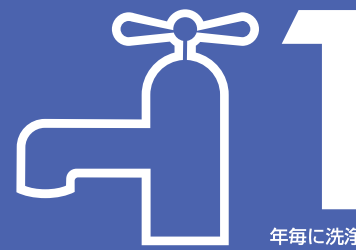


## サイクロンのお手入れ



# 重要!

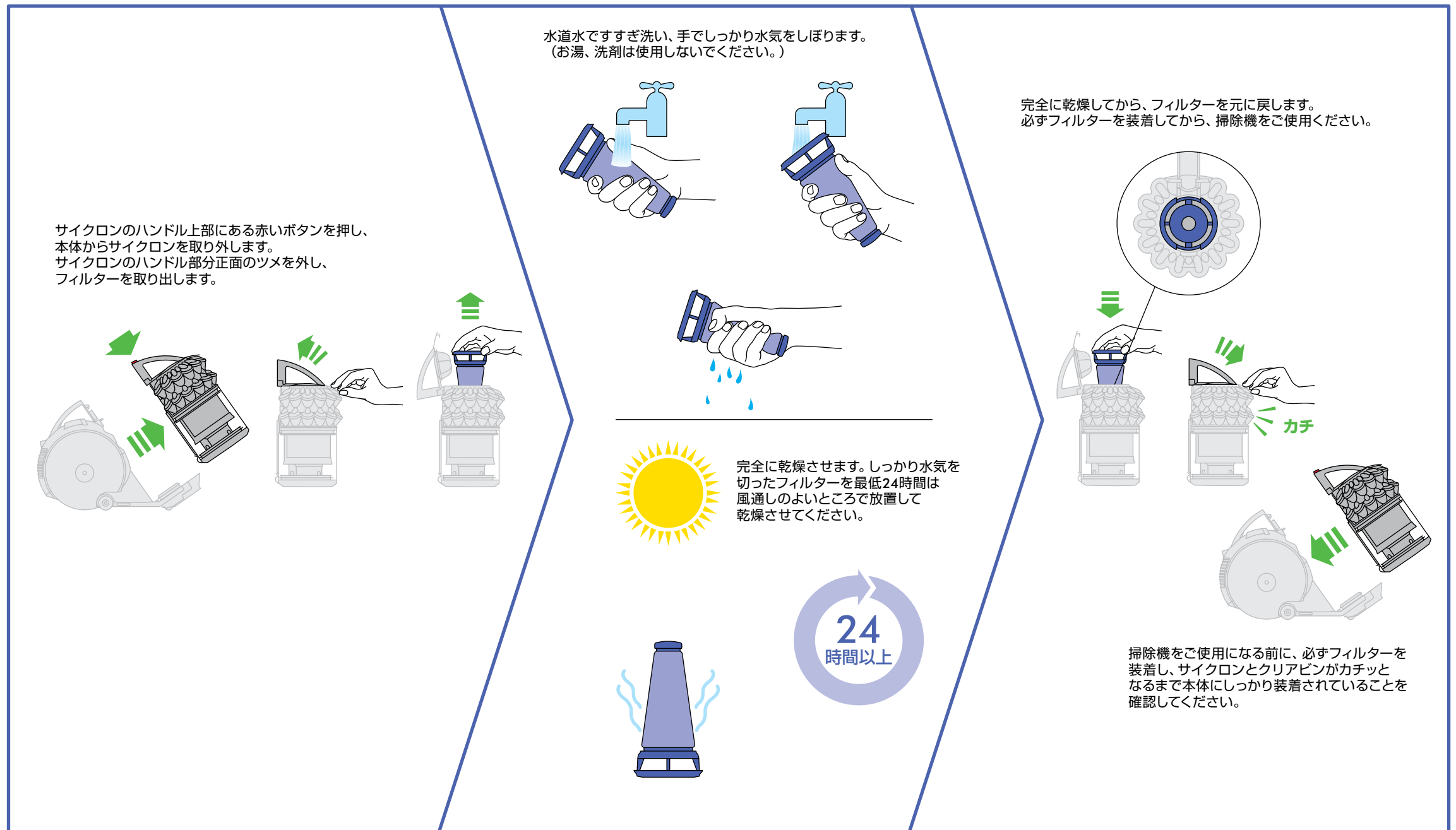
## フィルターは定期的に洗浄する必要があります。



フィルターお手入れ時期は1年毎が目安ですが、お掃除の頻度や使用状況により異なります。フィルターを定期的を確認し、汚れていたら冷水で洗浄してください。



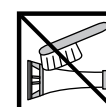
フィルターのお手入れは必ずプラグを外した状態で行ってください。



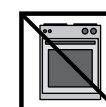
お湯は使用しないでください。



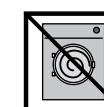
製品を水に浸さないでください。



ブラシでこするなどしないでください。



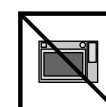
オープンなど使用しないでください。



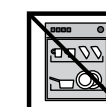
洗濯機を使用しないでください。



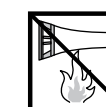
乾燥機を使用しないでください。



電子レンジを使用しないでください。



食器洗浄機を使用しないでください。



火気に近づけないでください。



洗剤を使用しないでください。

## 本製品の使用方法

本製品は、電気系の配線を含みます。火災、感電またはけがを防止するために必ず本取扱説明書内、「安全上の警告・注意」をよく読み、その内容に沿ってご使用ください。

## 製品の持ち運び

- 製品本体のハンドルを持って、持ち運びを行ってください。
- 掃除機を運んでいる間は、サイクロンの取り外しボタンを押さないでください。サイクロンが外れて本体が落下し、けがをする恐れがあります。また、持ち上げる前に、サイクロンが本体にしっかり固定されていることを確認してください。本体を揺すらないでください。

## 操作

- 使用時は、電源コードを黄色い線まで十分に引き出してご使用ください。また、赤い線以上に無理に、急激に引き出さないでください。断線の原因となります。
  - 本製品の電源プラグをコンセントに差し込みます。
  - ハンドルの手元スイッチまたは本体後部のスイッチで、運転のオン／オフ操作を行います。
  - 運転の開始と手元スイッチ
    - 入／切　スイッチ運転オン／オフを行うときに使用します。
  - 強／弱　スイッチ
- 強/弱モードのコントロールを行います。カーテンやラグなどのお掃除で、吸い込みを軽減したいときは、弱モードをご使用ください。
- 弱モードはクリーナーヘッドをご使用の際にお使いください。他の付属ツールをご使用の際、弱モードをお使いいただくことはお勧めしておりません。
- 使用後は、電源プラグを抜き電源コードを巻き取ってから収納します。
  - 以下を行う前に、本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
    - ツールの交換
    - ホースまたは部品の取り外し

## 回転ブラシの操作

- 掃除機の運転を開始するとき、回転ブラシが回る状態で開始されます。
- 異物が詰まった場合、ブラシは自動で停止します。「回転ブラシに異物が絡まったら」を参照してください。
- デリケートな床材のお掃除の場合、回転ブラシをオフにするには、クリーナーヘッドのダイヤルを4分の1ほど回してください。ブラシが停止します。
- 回転ブラシをオフの状態で運転している場合にブラシを再度オンにするには、本製品の電源を切り、クリーナーヘッドのダイヤルを元の位置に戻します。本製品の電源を入れると、ブラシは回転します。
- 回転ブラシの使用が適しているかどうか、フローリング、敷物、カーペット等のメーカーに仕様を問い合わせるなどして確認し、メーカーの指示に従ってください。
- カーペットによっては掃除機をかけるときに回転ブラシを使用すると毛羽立つこともあります。そのように回転ブラシの使用が適さない場合には、回転ブラシをオフにしてご使用ください。
- 本製品はカーボンファイバーブラシを採用しています。ブラシへ触れることにより、まれに皮膚に刺激を与えることがありますので、お気をつけください。気になる場合は、手を洗ってください。

## 点検・修理と異常発生時

- 点検や修理は、本取扱説明書に記載されている内容、または、＜話そうダイソンお客様相談室＞の指示によるもの以外は行わないでください。
- 弊社指定の部品のみをご使用ください。弊社指定以外の部品をご使用いただいた場合は、保証が無効となります。
- 製品は屋内で保管してください。3° Cを下回る温度下で使用または保管しないでください。ご使用前に、製品が適温に保たれていることを確認してください。
- 製品のお手入れには、乾いた布をご使用ください。製品（該当する場合は、充電器も含む）や付属品、パーツには、洗剤やツヤ出し、芳香剤等は使用しないでください。
- 車庫や玄関のような屋外に近いところで砂ゴミを吸う際にクリーナーヘッドを使用すると、クリーナーヘッド底面に砂ゴミが付着し、それによって床を傷つけることがあります。クリーナーヘッドではなく他の付属ツールを使うか、使用後に掃除機の裏面やボール、クリーナーヘッドなどを乾いた布で拭いて、砂、塵、小石を落としてください。

## 吸引時の注意

- クリアビンやフィルターが取り付けられていない状態で使用しないでください。
- 細かい粉じん（石こうの粉じんまたは小麦粉、消火器の粉など）を吸い込む場合は、ごく少量ずつ吸引するようにご注意ください。
- ガラスや針などのとがったもの、小さなおもちゃ、ピンやペーパークリップなどは吸い込まないでください。本製品の故障の原因となることがあります。
- カーペットのタイプによっては、フロアツールとカーペットの摩擦により、クリアビンや伸縮式パイプにわずかな静電気が発生する場合がありますが、これは電源部分からの電気ではありません。
- 階段で使用する場合は、ご自身より高い位置で製品を使用しないでください。
- 椅子、テーブル等の上に製品を置かないでください。
- 光沢のあるフローリングやタイル等でご使用する前に、クリーナーヘッドの底面やブラシに異物が詰まっていないかをご確認ください。床を傷つける原因となることがあります。
- 床面の傷つきや色の付着防止のため、片手で力を入れずにハンドルを押し、床やたたみの目に沿って、クリーナーヘッドを軽くすべらせてください。伸縮式パイプに手をそえと伸縮式パイプや吸い込み口部分に余分な力加わり、床の傷つき、色の付着の原因となります。特にやわらかく傷つきやすい床面や、ワックス、つや出し床用洗剤をご使用の場合、床にこすり傷が発生することがありますのでご注意ください。
- 傷つきやすい床面をお掃除する際、運転中は同じ位置に止めたままにしないでください。
- 床用ワックスをご使用の場合は、クリーナーヘッドの移動で、光沢に差ができることがあります。その場合は、絞った布で拭き取り、ワックス拭きをし、乾燥させてください。
- 床の傷つきが気になる場合は、回転ブラシをオフにしてご使用ください。
- 収納する場合は、伸縮式パイプを縮めて、クリーナーヘッドを本体のハンドル背面のクリップに差し込んでください。

## クリアビンのゴミを捨てる

- 運転停止時のクリアビン内のゴミが、一部分でもクリアビンのMAXラインの一番下のラインに到達する前に、ゴミを捨ててください。ゴミがMAXラインを超えた状態で掃除機を使用することは止めてください。ゴミがスポンジ状フィルターまで到達

し、より頻繁にフィルターのお手入れが必要となります。

- クリアビンに溜まったホコリは、クリアビン内で常に回転するわけではありません。回転しなくても性能に支障はありません。
- 必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いて、ゴミ捨てを行ってください。感電またはけがをする恐れがあります。
- サイクロンとクリアビンユニットを取り外すには、サイクロンのハンドル上部にある赤いボタンを押してください。
- ゴミを捨てる場合は、サイクロンのハンドル上部にある赤いボタン（取り外しの際に使用したのと同じボタン）を下まで押してください。
- ゴミを捨てる際にホコリやアレルゲンとの接触を最低限に抑えるため、クリアビンをしっかりとビニール袋等で包んでから空にしてください。
- ビニール袋から慎重にクリアビンを取り出します。
- ビニール袋の口をしっかりと閉じ、通常通り廃棄してください。
- 取り付け方法：
  - ビンの底にある通気経路にゴミがないことを確認します。
  - クリアビンの底ぶたを閉め、「カチッ」と音がするまではめ込みます。
  - サイクロンとクリアビンの本製品の本体に押し込み、「カチッ」と音がするまではめ込みます。
  - サイクロンとクリアビンユニットがしっかりとハマっていることを確認します。

## クリアビンのお手入れ

- サイクロンとクリアビンを取り外します（「クリアビンのゴミを捨てる」参照）。サイクロンの赤いボタンを押し、クリアビンの底ぶたを開けます。クリアビンの後ろ側にあるシルバーのツメを押しながらクリアビンをずらすようにサイクロンから取り外します。
- クリアビンの清掃には、水道水のみご使用ください。
- クリアビンのお手入れには、洗剤やツヤ出し、芳香剤等を使用しないでください。
- クリアビンをお手入れする際は、洗濯機や食器洗浄機を使用しないでください。
- ダイソンのサイクロン部分、網目状シュラウド（クリアビン内側の構造）は洗浄する必要はありません。水洗いをする则故障の原因となりますので、絶対にお止めください。
- ホコリやゴミを取り除くため、乾いた布またはブラシでサイクロンの網目部を掃除してください。
- 元の位置に取り付ける前に、クリアビンが完全に乾いていることを確認してください。
- 取り付け方法：
  - サイクロンのカバーをクリアビンに合わせ、シルバーのボタンが「カチッ」と音がするまではめ込みます。　クリアビン正面が所定の位置に固定されていることを確認してください。
  - クリアビンの底ぶたを閉め、「カチッ」と音がするまではめ込みます。
  - サイクロンとクリアビンの本製品の本体に押し込み、「カチッ」と音がするまではめ込みます。
  - サイクロンとクリアビンユニットがしっかりとハマっていることを確認します。

## フィルターのお手入れ

- 図に示されている場所に洗浄可能なフィルターが取り付けられています。
- 指示に従ってフィルターを定期的に確認、洗浄することで、性

能を維持できます。

- お客様によるポストモーターフィルターの修理はできません。
- 必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いて、フィルターのお手入れを行ってください。感電またはけがをする恐れがあります。
- 微細なゴミを吸い取る場合は、フィルターを頻繁に洗浄する必要があります。
- フィルターを洗浄する際は、水道水ですすぎ洗いをしてください。（お湯、洗剤は使用しないでください。）
- フィルターを洗浄する際に洗濯機や食器洗浄機を使用しないでください。また乾燥させる際、電子レンジやオーブン、乾燥機を使用しないでください。火の気の近くでの乾燥も止めてください。
- サイクロンとクリアビンを取り外します（「クリアビンのゴミを捨てる」参照）。
- サイクロンのハンドル正面の留め具を外します。ハンドルを後ろに回します。
- フィルターを取り外します。
- フィルターを洗浄には冷水のみをご使用ください。水が濁らなくなるまで水道水で上から下まですすぎます。裏返して、水道を止めます。
- 両手でしっかり絞り、余分な水気を切ります。
- フィルターの広く、開かれている面を立て、乾かします。完全に乾くまで最低24時間乾かしてください。
- フィルターをサイクロンにはめ込みます。ハンドルを回し、所定の位置に戻します。サイクロン正面のツメが「カチッ」と留まり、しっかりとハマっていることを確認します。製品にサイクロンとクリアビンユニットをはめ込みます。

## 自動停止装置

- 本製品には、自動停止装置が付いています。
- 空気の流れが遮られたり、パーツの一部に異物が詰まると、自動的に電源が切れることがあります。
- モーターが何度もパルス（素早く連続でオン・オフが切り替わる）を発した後に起こります。
- この場合、下記「異物の取り除き方」の手順にしたがってください。
- 注意: 大きな物によって、ヘッドや吸込みパイプが詰まる恐れがあります。その場合には、パイプ取り外し用留め具を動かさないでください。電源をオフにして、電源プラグを抜いてください。けがをする恐れがあります。

## 異物の取り除き方

詰まった物を取り除く場合には、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから外してください。けがをする恐れがあります。

- 冷ましてから、詰まった物を確認してください。
- 異物を取り除く場合は、尖った物体が挟まっている恐れがあるので、十分に気をつけてください。
- クリーナーヘッドにゴミが詰まった場合、コインを使用して鍵のマークの付いたネジを緩め、ソールプレートを取り外してください。
- 本製品の吸引口に詰まったものを確認する場合、まずサイクロンとクリアビンユニットを取り外します。
- 詰まったものを確認します。
- 異物を全て取り除いてから、運転を再開します。
- 再度使用する前に、各部位がすべて所定の位置にしっかりと収まり、装着されていることを確認してください。
- 詰まった異物を取り除くことは保証対象外です。

## 回転ブラシに異物が絡まったら

- ・ 回転ブラシは、異物が絡まった際に、回転が停止することがあります。異物が詰まった際は、上記を参照して異物を取り除いてください。
- ・ 回転ブラシから異物を取り除く際は、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから外してください。感電またはけがをする恐れがあります。
- ・ コインを使って鍵マークのついたネジをカチッと音がするまで緩めブラシを取り外します。
- ・ 詰まった物を確認する際、鋭利な物にご注意ください。
- ・ ブラシを元に戻して、カチッと音がするまでネジを回し、しっかり締めます。作動させる前に、ブラシがしっかりと固定されているか確認してください。
- ・ 回転ブラシに絡まった異物を取り除くことは保証対象外です。
- ・ 本製品はカーボンファイバーブラシを採用しています。ブラシへ触れることにより、まれに皮膚に刺激を与えることがありますので、お気をつけください。気になる場合は、手を洗ってください。

### 回転ブラシのトラブルシューティング

- ・ ブラシの回転が停止している場合、上記、障害物を取り除く方法に関する手順にしたがってください。または、＜話そうダイソンお客様相談室＞にご連絡頂くか、ダイソンホームページ（www.dyson.co.jp）をご覧ください。

### 廃棄に関するご案内

- ・ ダイソンの製品は、リサイクル可能な素材で作られています。本製品を廃棄される際は、適切にリサイクルを行なってください。
- ・ リサイクルに関するより詳細な情報は、それぞれの地域の行政窓口でアドバイスを受けてください。

### メーカー保証適用の条件

- ・ ダイソン製品に関するご相談やお問い合わせは、＜話そうダイソンお客様相談室＞に直接ご連絡ください。専門スタッフがすばやく対応いたします。その際に、製品製造番号（シリアルNo.）とご購入日をお知らせください。
- ・ 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ・ 製品や電源コード、電源プラグ、または、充電器や充電ドック（充電器と充電ドックの有無は機種により異なります）に不具合が発生した場合は、必ずダイソンにご連絡ください。弊社以外で行った修理や改造に起因する事故にはダイソンは責任を負いません。

### 保証登録

このたびはダイソン製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- 本製品の保証期間は、購入日から2年間（フィルターを除く）です。お買い上げ日から30日以内に、お客様情報と製品製造番号をご登録頂くことで、保証が適用されます。ダイソン社の迅速かつ最適なサービスを確実に受けていただけるよう、お買い上げ後すぐに製品の保証登録を行ってください。お買い上げ日を示すレシート、領収書、配送伝票などを保管しておいてください。
- 以下のいずれかの方法から保証登録してください。
- ・ オンライン登録 [www.dyson.co.jp](http://www.dyson.co.jp)
  - ・ 用紙に記入しダイソンまでご返送ください。

### 2年間のメーカー保証

製品を購入された日から2年間、ダイソン製品の部品および修

理保証（フィルターを除く）の対象になります。保証期間はご購入日より2年間です。ダイソン社の迅速かつ最適なサービスを確実に受けていただけるよう、お買い上げ日より30日以内に、必ずお客様情報と製品製造番号をご登録ください。

### メーカー保証適用の条件

#### メーカー保証内容

- ・ お買い上げ日から2年以内に、製品、部品または製品の一部に製造上の瑕疵があると認められる場合、すべての部品の交換及び製品修理サービスまたは交換を無料でご提供致します。（該当する部品の生産が終了するなど部品の在庫がない場合は、ダイソン社が代替となる別の部品に交換します。）
  - ・ 修理・交換作業はすべてダイソン社が承ります。
  - ・ 本製品の日本国内での使用のみが保証の対象となります。
  - ・ 修理・交換のために取り外した部品は、弊社で引き取らせていただきます。修理・交換作業はすべて弊社が承ります。
- なお、部品の交換・装着により、保証期間が延長されることはありません。

#### 保証適用外となるケース

- 次の場合は、保証期間内でも保証の適用外とさせていただきます。
- ・ 本取扱説明書に従わない、不注意な操作や取り扱いによる故障及び損傷。ならびに、必要なお手入れを怠ったことによって生じた故障及び損傷。
  - ・ 家庭用以外の用途（例えば業務用など）に使用された場合。
  - ・ ダイソンの説明や本取扱説明書に記載された通りに使用されなかった場合。
  - ・ ダイソン社製純正部品以外を使用した場合。
  - ・ ダイソン社以外によって行われた、誤った組み立て。
  - ・ ダイソン社以外による修理や改造。
  - ・ 異物が詰まった場合。（本取扱説明書内に記載された異物の取り除き方の注意点、対処の仕方を参考にしてください。）
  - ・ ヒューズやブラシなど、通常の使用による消耗。
  - ・ 通常の使用によるバッテリーの消耗、またはバッテリー寿命による使用時間の減少。（バッテリー搭載モデルの場合のみ適用）
  - ・ 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障及び損傷。
  - ・ ゴム、灰、しっくいの上での本製品の使用。
  - ・ お買い上げ後の移設、輸送、落下などによって生じた故障及び損傷。
  - ・ 定格15A以上・交流100V、以外の電源で使用された場合の故障及び損傷。
  - ・ お買い上げ後、保証登録時にお買い上げ年月日、お客様のご氏名の記入がない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
  - ・ 日本国外で使用された場合の故障及び損傷。（This warranty is valid only in Japan）
  - ・ 本製品は家庭用もしくは車内用です。用途に適さない使用をされた場合の故障及び損傷、製品の寿命が短くなったなどのケースは保証の対象となりません。
  - ・ 修理・交換のために取り外した部品は、弊社で引き取らせていただきます。修理・交換作業はすべて弊社が承ります。
- なお、部品の交換・装着により、保証期間が延長されることはありません。
- 保証内容にご不明な点がある場合は＜話そうダイソンお客様相談室＞までお問い合わせください。

### 保証に関する注意事項

- ・ 保証はお買い上げ日を持って発効となります。ただし、購入後製品を店舗から発送される場合は、配達日をもって発効となります。
- ・ ダイソン製品に対してサービスをお受けになるには、該当製品製造番号、購入日、購入店舗名（販売店名や通販カタログ名など）をお客様にご提示いただく必要があります。これらの情報が確認できるよう、お買い上げ明細書は大切に保管してください。
- ・ 修理・交換作業はすべて弊社が承ります。
- ・ 修理・交換のために取り外した部品は、弊社で引き取らせていただきます。
- ・ 部品の交換・装着により、保証期間が延長されることはありません。
- ・ 保証は、各種サービスをお約束するもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

### 個人情報について

- ダイソンは、お客様にご登録いただくお客様の個人情報を以下の目的で利用いたします。その他の個人情報の利用目的を含む、プライバシーポリシーは、弊社ウェブサイト（[www.dyson.co.jp](http://www.dyson.co.jp)）をご覧ください。
- ・ お客様からの各種お問い合わせ、資料請求等への対応。
  - ・ お客様とのご連絡。
  - ・ 弊社製品に関連するサービス及びサポートのご提供。
  - ・ 顧客満足度調査の実施、及び弊社製品の使用満足度向上のために行う弊社からのサポート。
  - ・ 弊社のポリシー、諸条件、その他お客様にご連絡すべき諸事項を変更した場合の情報のご提供。
  - ・ お客様が希望される場合に行う弊社製品やサービスに関する情報のご提供。
  - ・ 弊社製品のサービスに関する重要な最新情報のご提供。

### ダイソン製品を登録する場合

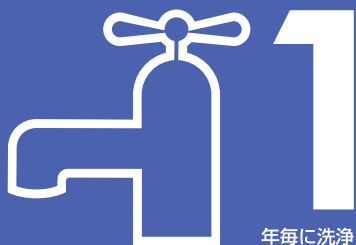
- ・ お客様の製品を登録し保証が適用されるためには、基本的な連絡先情報を提供いただく必要があります。
- ・ 登録時に、ダイソンからお知らせを受け取ることを希望するか選択できます。ダイソンからのお知らせを受け取る選択をした場合、当社から特別提供や最新の技術についてのニュースなどの詳細をお送りいたします。

### 製品仕様について

製品の仕様及びデザインは性能改善などのため、ここに示された内容から変更されることがあります。また、本体イメージは細部が実際と異なる場合があります。

# 重要!

## フィルターは定期的に洗浄する必要があります。



フィルターお手入れ時期は1年毎が目安ですが、  
お掃除の頻度や使用状況により異なります。  
フィルターを定期的に確認し、汚れていたら冷水で洗浄してください。



ダイソン製品についてご質問がある場合は、該当製品のシリアル  
番号や購入日、購入場所などの詳細事項をご用意の上で「話そう  
ダイソンお客様相談室」へお問い合わせください。  
専門スタッフがすばやく対応いたします。  
ウェブサイトからもお問い合わせいただけます。  
その際に、製品製造番号（シリアルNo.）をお知らせください。製  
品製造番号（シリアルNo.）は、本体底面に貼付された製品ラベル  
をご確認ください。

話そうダイソンお客様相談室

☎ 0120-295-731

9:00～17:30

\*年末年始等特別休暇を除く

[www.dyson.co.jp](http://www.dyson.co.jp)